



## 新着本



(913/ヒ)

### 「天国からの宅配便」

終/サナカ || 著  
依頼主の死後、預かった荷物をしかるべき人のもとへ届ける「天国宅配便」。この世からいなくなったあの人が、最後に届けたかったものとは？ 親友、祖母、初恋の人、先生…。4つの小包が想いを繋ぐ、心揺さぶる救いの物語。



(916/ム)

### 「家族」

村井/理子 || 著  
時代が良ければ、場所が良ければ、もしかしたら今も3人は生きていて、年に一度ぐらいは集まって、笑い合いながら近況報告ができていたのかもしれない。何度も手痛く裏切られ、それでも愛していた家族の姿を描いた実話。



(915/セ)

### 「寂聴さん最後の手紙」

瀬戸内/寂聴 || 著 横尾/忠則 || 著  
「コロナ禍のせこそマスクアート発信!」→「負けじと百歳記念に新しいこと始めます!!」半世紀にわたって交友のあった横尾忠則と、瀬戸内寂聴が亡くなる直前まで続けた往復書簡。『週刊朝日』連載を単行本化。



(40/780)

### 「スポーツをしない子どもたち」

田中/充 || 著 森田/景史 || 著  
子どもたちの体力が低下し、若者のスポーツ離れが進む中で、「体を動かす喜び」をどのように子どもたちに伝えることができるのか。現状の課題を浮き彫りにするとともに、解決策のヒントとなるさまざまな取り組みを紹介する。



(361)

### 「本当は怖い京ことば」

大淵/幸治 || 著  
はんなりしたイメージとは裏腹に、柔らかい言葉に強烈な皮肉を込めて話す「京」の人々。京都在住60年の著者が「京都暮らしはじめてさん」に向け、京都流のコミュニケーションを紹介。京都ジンの腹のうちの徹底解説する。



(913/サ)

### 「喜べ、幸いなる魂よ」

佐藤/亜紀 || 著  
18世紀ベルギーの小都市。ヤネケは、一緒に育てられたヤンの子を産むと、生涯単身を選んだ半聖半俗の女たちが住まう「ベギン会」に移り住む。ヤンはヤネケと家庭を築くことを願うが…。『小説野性時代』連載を単行本化。

TRC マーク情報より

## 今月の特集

### 「仕事場の困りごと 特集」

仕事では、新しい職場や職種になったり、周りの人が変わったり、そうなる多かれ少なかれ悩みは付きものですね。少しでも解決につながる何かがあれば良いと、関連する本を展示しています。

